



# あなたのサングラスは眼を守れますか？

医学的な面から眼科専門医2氏が語る 紫外線の危険性。

そしてスポーツにおける眼の怪我の深刻さと、その防ぎ方。眼に向かってくる様々な敵から身を守るためには何が必要なのか。

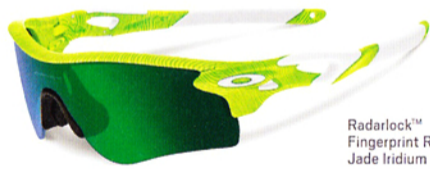


## RADARLOCK™

イチロー選手の目を、世界中のユーザーに。

どのスタジアムの光にも対応するレンズカラー、そして1%の可視透過率の違いを見抜くイチロー選手にも認められた圧倒的なクオリティ。そのすべてをプロ選手だけでなく、世界中のユーザーにも届ける。それがオークリーの思いである。素材、軽さ、性能、デザイン・・・イチロー選手の視界を支える武器を、あなたのもとに。

トップアスリート着用率 No.1 OAKLEY



Radarlock™  
Fingerprint Retina Burn  
Jade Iridium



Radar™ EV™  
Uranium  
Prizm™ Baseball



Flak 2.0™  
Polished Black Ink  
Prizm™ Golf



http://japan.oakley.com/ep/

※2014年スポーツカテゴリー別着用率調査対象調査 各大会当社調べ。  
[ゴルフ]日本アマチュア選手権、日本女子アマチュア選手権、野球:マツダオールスター  
ゲーム2014、[陸上]アイーダ選手権、第34回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会

紫外線対策として、注意しなければならぬのが、どんな対策方法であっても、紫外線をすべてカットしてくれる訳ではないということ。サングラスは、しっかりと顔を覆うモデルを選ぶことが大切。さらに、つば広の帽子をかぶり、上からの光をカットする。日傘を利用して、直接の光に加えて下からの光を和らげるなど、いくつかの方法を組み合わせたことがポイントです。

### 紫外線は 組み合わせで防ぐ



DOCTOR'S VOICE

日本眼科学会認定  
眼科専門医

OAKLEY × 橋田節子

### ドライアイ対策も 紫外線対策の1つ

欧米の方々はもともともと光に弱いこともあり、外出する時はほとんどの人がサングラスをかけています。日本人はあまりサングラスを利用していませんが、眼への影響を考えると、しっかり対策をするべきだと思います。また、最近多いドライアイの方も要注意です。眼が乾いていると、紫外線の影響を受けやすくとされています。症状があれば、顔の形状にあった

### UVカット100%のレンズで、見えない光から眼を守る



紫外線は、毎秒186,000マイルの速度で網膜に降り注ぐが、感じる事ができないため、ダメージを受けている自覚症状がない。オークリーのPlutonite®レンズ素材は、「UVA」と「UVB」の紫外線領域と400nmまでの眼に有害な可視光線をブロック。製造過程でUVカット機能を取り入れているため、透明レンズでも紫外線を100%カットする。

【紫外線テスト内容】太陽光、365nm付近の励起光で強発色する特殊なソーラーインクをマネキンへ照射。その後、オークリーのサングラスをマネキンに着用し、太陽光とほぼ同じ365nm付近のUVライトをマネキンに浴びせた。UVを通さない部分=レンズは色が変わらない。

サングラスをかけて乾燥を防ぎ、きちんと目を潤わせておくことが大切です。  
**求められる啓蒙活動**  
スポーツサングラスが利用されない理由の一つに、プレーへの影響があげられます。人によっては慣れるまでが大変かもしれませんが、大抵はかけているうちに慣れてきますので、諦めずにかけて続けることが大切です。そのきっかけづくりとして求められるのは、サングラスな

してプレーすることがどれだけ危険かの啓蒙です。紫外線を無防備に浴び続けることで不可逆的な眼の病気になる可能性があることをもっと皆様を知っていただく必要があると思います。また、プレーヤーに限らず、スタッフもサングラスをかけることが当たり前という雰囲気を作っていくことも重要ではないでしょうか。屋外でのスポーツ時にサングラスをかけていない人が珍しくらいになるとよいですね。

## スポーツサングラスで 紫外線対策を

### アイウェアは 目のプロテクター



DOCTOR'S VOICE

日本体育協会認定  
スポーツドクター

OAKLEY × 枝川宏

紫外線だけではなく、物理的な側面からもアイウェアはクリーの着用をオススメしています。あるプロ野球選手で取り扱ったボールが顔を直撃した例があります。外野フライなので、相当な衝撃があったと思いますが、本人の眼は一切傷つくことがなかった。オークリーのサングラス素材は、航空機や機動隊の盾にも使われるポリカーボネート。もしも普通のサングラスだったら、守れなかったかもしれない。オークリーはいわば、眼のプロテクターなんです。

### オークリーを生み出す、妥協のないテストレベル



オークリーのレンズは、アメリカ規格協会が提唱するアイウェア工業規格、ANSI Z87.1の過酷な条件下でのテストを経て、高速・高圧の衝撃に対する保護を実現。妥協を許さないテストレベルが、耐久性に優れ、光学的に純粋なレンズ材質のPlutonite®を生み出す。

【高圧衝撃】スキーのクラッシュで鉄柱や木にぶつかると、低速度で移動する重い物体から受ける衝撃を想定したテストでは、130cm (51.2inch)の高さから500gの先の尖ったものがレンズに落下する際に発生する衝撃力が基準とされる。

【高速衝撃】オートバイの運転中に路上から跳ね上げられた小石が当たるなど、高速で移動する軽い物体から受ける衝撃を想定したテスト。レンズの正面や、様々な角度から時速164kmで鋼鉄球を当てたが、オークリーのレンズは、パーツや破片が眼に入らない。

### 表面上の怪我は 治っても、眼の奥で ダメージは残る

テニスボールぐらいのやわらかさでも、眼は大きなダメージを受けます。そして、腫れや痛みも残ります。網膜の後ろが元の状態に戻らないケースだってある。ボールの硬さや大きさにかわらず、眼はガードしたほうがいいですね。

### 2%を防ぐために

100人がスポーツで怪我をしたとしたら、眼に関する怪我はそのうちの1人が2人しかいないんです。ただ、起きた時のダメージは格段に大きい。ひどい場合は、視力を失う可能性だってある。だからこそ、もしもの2%を防ぐためにもオークリーのような眼のプロテクターが必要だと思います。

### Athlete's Voice



【宮里藍選手】  
眼には日焼け止めは塗れない  
ゴルフにはサングラスは絶対持って行ってほしいですね。体とかには日焼け止めを塗ったりすると思うんですけど、眼には日焼け止めは塗れないので。



【松山英樹選手】  
視力低下の原因  
遠征で出陣したハワイでの試合でサングラスをつけずにいたら、その翌年ぐらいにすごく眼が悪くなったんです。「紫外線が原因じゃないか」と思って、それから必ずサングラスをつけるようになりました。



【佐藤悠基選手】  
速くなるための選択  
速くなるために、僕はサングラスを着用するという選択をしました。若い選手にとっても、自分が目指しているところに辿り着くために、何をしたら最善なのかというのを、周りに何を言われようが、信念を持ってやっていくことが重要だと思えます。



【大谷翔平選手】  
プレーに対する安心感  
眼を最良の状態に保つことの大切さを教えてもらい、眼疲労の原因となる紫外線を100%カットするレンズ、ボールが当たっても割れない耐衝撃性、完璧なフィット感のサングラスが、プレーに対する安心感をもたらしてくれています。